

平成25年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 東京リスマチック株式会社

コード番号 7861 URL <http://www.lithmatic.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 鈴木 隆一

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長

(氏名) 菊地 克二

TEL 03-3891-7455

四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日

配当支払開始予定日

平成25年9月24日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第2四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	10,196	4.5	368	△6.0	404	△2.6	297	△52.5
24年12月期第2四半期	9,758	23.9	392	—	415	—	625	—

(注)包括利益 25年12月期第2四半期 360百万円 (△43.1%) 24年12月期第2四半期 632百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	26.61	—
24年12月期第2四半期	57.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
25年12月期第2四半期	20,957		9,075		43.3
24年12月期	19,729		8,795		44.6

(参考)自己資本 25年12月期第2四半期 9,074百万円 24年12月期 8,794百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
24年12月期	6.00	6.00	6.00	6.00	24.00	
25年12月期	6.00	6.00				
25年12月期(予想)			6.00	6.00	24.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	5.3	800	15.5	800	8.1	500	△40.5	44.97

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料の3ページの「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年12月期2Q	12,106,800 株	24年12月期	12,106,800 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

25年12月期2Q	891,520 株	24年12月期	989,120 株
-----------	-----------	---------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年12月期2Q	11,168,692 株	24年12月期2Q	10,801,792 株
-----------	--------------	-----------	--------------

(注)野村信託銀行株式会社(従業員持株会専用信託口)が所有する当社株式(25年12月期第2四半期末891,400株、24年12月期末989,000株)を期末自己株式数に含めて記載しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中でありませ

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政権交代以降、デフレ脱却に向けた日銀による金融緩和政策や円高是正により企業業績に明るい兆しが見えてきました。一方で、米国では景気回復基調にあるものの、欧州債務問題の長期化、中国及び新興国の景気減速等もあり、加えて中国等との間の地政学的リスクは依然解消されておらず、景気の先行きは不透明なまま推移しております。

当社企業グループの属するクリエイティブサービス業界におきましては、従来型の印刷サービスの需要の他、印刷情報用紙以外の媒体への印刷・出力、付加価値印刷、スマートフォンや電子書籍等デジタルコンテンツ制作など需要は一層多様化しております。また、円安進行によって各製紙メーカーによる印刷用紙の値上げが発表され、下期に実施される環境にあります。

このような環境下において、当社企業グループはオンデマンド印刷、サインディスプレイ、付加価値印刷、オフセット印刷、3DCG・AR制作の各サービスに、3D立体造形出力サービスを加え、広範・豊富な商品ラインナップにワンストップ製造と各種付帯サービスを拡充し、市場対応に努めております。利益面においては、製造コスト及び一般経費の削減による収益力の向上に努めております。

また、販売力の増強やシナジー効果が期待できるM&Aについては引き続き積極的に検討してまいります。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高101億96百万円(前年同期比4.5%増)、営業利益3億68百万円(前年同期比6.0%減)、経常利益4億4百万円(前年同期比2.6%減)、四半期純利益2億97百万円(前年同期比52.5%減)となりました。四半期純利益の対前年同期比の減少要因は、前年同期の負ののれん発生益、及び新工場建設に伴う特別損失の計上によるものです。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は209億57百万円となり、前連結会計年度末に比べて12億28百万円増加いたしました。主な要因は、土地が売却により4億62百万円減少しましたが、現金及び預金が18億85百万円、建設仮勘定が2億31百万円増加したことによるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は118億82百万円となり、前連結会計年度末に比べて9億48百万円増加いたしました。主な要因は、短期借入金が16億円、資産除去債務が1億72百万円、長期設備関係未払金が2億80百万円減少しましたが、長期借入金が34億1百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は90億75百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億79百万円増加いたしました。主な要因は、四半期純利益2億97百万円によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べて18億82百万円増加し、34億73百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は8億36百万円(前年同期比21百万円増)となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益4億53百万円、減価償却費3億63百万円の資金の増加によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は5億54百万円(前年同期比9億84百万円減)となりました。

これは主に、有形固定資産の売却による収入5億48百万円の資金の増加、及び有形固定資産の取得による支出8億44百万円、資産除去債務の履行による支出1億72百万円の資金の減少によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は16億円(前年同期比2億79百万円増)となりました。

これは、短期借入金の純減少額16億円、長期借入金の返済による支出3億70百万円、及び長期借入れによる収入36億51百万円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年12月期通期の連結業績予想につきましては、平成25年2月14日付で公表いたしました通期連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(信託型従業員持株インセンティブ・プラン)

当社は、グループの従業員に対して中長期的な企業価値向上のインセンティブを付与すると同時に、福利厚生増進策として、持株会の拡充を通じて従業員の株式取得及び保有を促進することにより従業員の財産形成を支援することを目的として、「信託型従業員持株インセンティブ・プラン」（以下「本プラン」といいます。）を導入しております。

本プランは、当社が信託銀行に従業員持株会専用信託（以下「従持信託」といいます。）を設定し、従持信託は当該信託期間で当社持株会が取得すると見込まれる数の当社株式を一括取得し、その後は、従持信託から当社持株会に当社株式の売却を継続的に行います。

当社株式の取得及び処分については、当社が従持信託の債務を保証しているため、経済的実態を重視し、当社と従持信託は一体であるとする会計処理をしております。

従いまして、従持信託が所有する当社株式や従持信託の資産及び負債並びに費用及び収益については、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書に含めて計上しております。

なお、当第2四半期連結会計期間末日現在において、従持信託が所有する自己株式は891,400株（前連結会計年度末は989,000株）であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,592,803	3,478,493
受取手形及び売掛金	4,215,165	4,130,826
商品及び製品	3,962	2,813
仕掛品	185,902	187,566
原材料及び貯蔵品	187,359	181,583
繰延税金資産	131,814	67,634
その他	451,817	414,084
貸倒引当金	△171,086	△163,726
流動資産合計	6,597,739	8,299,275
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,173,071	1,145,319
機械装置及び運搬具(純額)	1,022,372	998,388
土地	6,956,997	6,494,154
建設仮勘定	624,855	856,590
その他(純額)	135,245	124,072
有形固定資産合計	9,912,542	9,618,525
無形固定資産		
のれん	1,309,927	1,241,890
その他	408,562	338,670
無形固定資産合計	1,718,489	1,580,561
投資その他の資産		
投資有価証券	709,944	681,278
繰延税金資産	88,241	70,206
敷金及び保証金	500,014	497,399
その他	215,969	232,295
貸倒引当金	△13,337	△21,826
投資その他の資産合計	1,500,832	1,459,353
固定資産合計	13,131,864	12,658,440
資産合計	19,729,603	20,957,715

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	760,050	670,015
短期借入金	5,300,000	3,700,000
1年内返済予定の長期借入金	618,000	497,000
未払法人税等	138,270	112,879
繰延税金負債	3,729	3,619
資産除去債務	172,896	—
その他	1,358,929	1,160,671
流動負債合計	8,351,876	6,144,185
固定負債		
長期借入金	1,316,270	4,717,460
長期設備関係未払金	280,000	—
退職給付引当金	416,199	447,542
繰延税金負債	431,205	435,206
資産除去債務	15,677	15,703
その他	122,628	122,224
固定負債合計	2,581,980	5,738,137
負債合計	10,933,856	11,882,322
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,279,600	1,279,600
資本剰余金	2,250,447	2,262,978
利益剰余金	5,651,870	5,815,429
自己株式	△407,523	△367,311
株主資本合計	8,774,394	8,990,695
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,975	72,901
為替換算調整勘定	522	10,635
その他の包括利益累計額合計	20,497	83,536
少数株主持分	853	1,161
純資産合計	8,795,746	9,075,393
負債純資産合計	19,729,603	20,957,715

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
売上高	9,758,180	10,196,523
売上原価	7,045,483	7,282,127
売上総利益	2,712,697	2,914,395
販売費及び一般管理費	2,320,214	2,545,419
営業利益	392,483	368,976
営業外収益		
受取利息	1,985	3,510
受取配当金	1,860	1,950
受取地代家賃	48,600	51,553
その他	25,525	41,535
営業外収益合計	77,971	98,550
営業外費用		
支払利息	35,276	33,940
持分法による投資損失	15,873	3,105
支払手数料	—	15,667
その他	3,536	9,965
営業外費用合計	54,686	62,678
経常利益	415,768	404,847
特別利益		
固定資産売却益	4,260	66,460
投資有価証券売却益	—	31,106
負ののれん発生益	787,454	—
その他	9,351	819
特別利益合計	801,066	98,387
特別損失		
固定資産売却損	1,674	6,021
固定資産除却損	169,938	23,704
投資有価証券評価損	5,880	19,999
土壌浄化費用	294,516	—
減損損失	8,016	—
固定資産評価損	100,182	—
その他	34,582	—
特別損失合計	614,790	49,726
税金等調整前四半期純利益	602,043	453,508
法人税、住民税及び事業税	48,226	99,395
法人税等調整額	△71,646	56,789
法人税等合計	△23,419	156,185
少数株主損益調整前四半期純利益	625,463	297,322
少数株主利益	7	103
四半期純利益	625,455	297,219

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	625,463	297,322
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,619	52,925
持分法適用会社に対する持分相当額	1,877	10,113
その他の包括利益合計	7,497	63,038
四半期包括利益	632,960	360,361
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	632,952	360,257
少数株主に係る四半期包括利益	7	103

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	602,043	453,508
減価償却費	384,967	363,387
のれん償却額	59,439	68,036
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△44,502	1,128
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,500	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	50,994	31,343
受取利息及び受取配当金	△3,845	△5,461
支払利息	35,276	33,940
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△31,106
投資有価証券評価損益(△は益)	5,880	19,999
有形固定資産売却損益(△は益)	△2,585	△60,438
減損損失	8,016	—
固定資産除却損	169,938	23,704
固定資産評価損	100,182	—
負ののれん発生益	△787,454	—
売上債権の増減額(△は増加)	△66,381	84,338
たな卸資産の増減額(△は増加)	△51,197	5,261
仕入債務の増減額(△は減少)	△97,163	△90,035
破産更生債権等の増減額(△は増加)	47,579	△8,488
その他	457,874	101,855
小計	867,561	990,973
利息及び配当金の受取額	3,899	5,395
利息の支払額	△32,658	△35,281
法人税等の支払額	△23,414	△124,621
営業活動によるキャッシュ・フロー	815,387	836,465
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,580,364	△844,351
有形固定資産の売却による収入	526,809	548,422
無形固定資産の取得による支出	△26,403	△9,837
資産除去債務の履行による支出	—	△172,662
子会社株式の取得による支出	△30,000	—
関係会社株式の取得による支出	—	△50,530
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,500	—
投資有価証券の取得による支出	△4,333	△315,952
投資有価証券の売却による収入	6,000	97,656
投資有価証券の償還による収入	—	200,000
敷金及び保証金の差入による支出	△42,311	△28,651
敷金及び保証金の回収による収入	546,077	21,213
貸付けによる支出	△20,000	—
貸付金の回収による収入	53,165	11,465
その他	34,196	△11,369
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,538,664	△554,596

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,900,000	△1,600,000
長期借入れによる収入	600,000	3,651,000
長期借入金の返済による支出	△594,817	△370,810
配当金の支払額	△126,216	△132,621
自己株式の取得による支出	△497,242	—
自己株式の売却による収入	39,186	52,742
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,320,910	1,600,310
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	597,633	1,882,178
現金及び現金同等物の期首残高	1,227,564	1,591,077
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	202,522	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,027,720	3,473,256

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。